

令和2年度 年間教科シラバス

| | | | | | | | |
|--|--|-----|-------|-------|----------------|--|--|
| 中学・高校 | 高 校 | 学 年 | 2 年 | コ ー ス | 指定コースなし | | |
| 教 科 | 保健体育 | 科 目 | 体 育 | | 単位数 3 | | |
| 担当者 | 1・2組 和田太郎 | 3組 | 久地浦武治 | 4組 | 久地浦武治 5組 久地浦武治 | | |
| 教科書 | | | 副教材 | | | | |
| <p>○学習到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の体力・筋力レベルを知り、高校3年間の目標設定を行う。 ・基礎体育の授業を基に集団の中での各個動作の習得・実践ができるようになる。 ・高校生として基本的な体力をつけ、規則正しい生活ができるようになる。 ・各個動作・集団行動で学んだ能力を生かしながら集団スポーツができるようになる。 | | | | | | | |
| <p>○教科道徳教育到達目標</p> <p>体育実技・保健を通して通じて公平・公正な態度(スポーツマンシップ)・礼儀作法を身に付ける。そして、自己の健康への関心を高めさせ自分で体力を高める意識を育てる。また、学校生活全般や、社会人として必要な規範意識を身に付けさせる。</p> | | | | | | | |
| <p>○学習方法</p> | | | | | | | |
| <p>○グレード別授業の基準</p> <p style="padding-left: 20px;">クラスごとに実施</p> | | | | | | | |
| <p>○指導計画(学習内容・考査等の予定)</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> 6月 スポーツテスト 7月 ソフトボール 8月 陸上競技(ハードル走・幅跳び・短距離走) 9月 陸上競技 10月 陸上競技、球技(バスケットボール【ゴール型】) 11月 球技(バスケットボール【ゴール型】) 12月 陸上競技(長距離走) 1月 陸上競技(長距離走) 2月 マラソン大会、球技(サッカー【ゴール型】) 3月 球技(サッカー【ゴール型】) </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top; border-left: 1px solid black;"> <p>技術テスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 7月中旬 ソフトボール技術テスト・ルール等確認テスト ○ 12月初旬 陸上競技・バスケットボール技術テスト・ルール等確認テスト ○ 2月中旬 陸上競技・サッカー技術テスト・ルール等確認テスト </td> </tr> </table> | | | | | | <ul style="list-style-type: none"> 6月 スポーツテスト 7月 ソフトボール 8月 陸上競技(ハードル走・幅跳び・短距離走) 9月 陸上競技 10月 陸上競技、球技(バスケットボール【ゴール型】) 11月 球技(バスケットボール【ゴール型】) 12月 陸上競技(長距離走) 1月 陸上競技(長距離走) 2月 マラソン大会、球技(サッカー【ゴール型】) 3月 球技(サッカー【ゴール型】) | <p>技術テスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 7月中旬 ソフトボール技術テスト・ルール等確認テスト ○ 12月初旬 陸上競技・バスケットボール技術テスト・ルール等確認テスト ○ 2月中旬 陸上競技・サッカー技術テスト・ルール等確認テスト |
| <ul style="list-style-type: none"> 6月 スポーツテスト 7月 ソフトボール 8月 陸上競技(ハードル走・幅跳び・短距離走) 9月 陸上競技 10月 陸上競技、球技(バスケットボール【ゴール型】) 11月 球技(バスケットボール【ゴール型】) 12月 陸上競技(長距離走) 1月 陸上競技(長距離走) 2月 マラソン大会、球技(サッカー【ゴール型】) 3月 球技(サッカー【ゴール型】) | <p>技術テスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 7月中旬 ソフトボール技術テスト・ルール等確認テスト ○ 12月初旬 陸上競技・バスケットボール技術テスト・ルール等確認テスト ○ 2月中旬 陸上競技・サッカー技術テスト・ルール等確認テスト | | | | | | |
| <p>○評価方法</p> <p>各学期ごとに、技術評価を含めたルーブリック評価を行い、学期成績を算出し、すべての学期成績の平均を学年成績とする。 (技術評価を含むルーブリック評価 100%) ※ルーブリック評価観点表は別紙参照</p> | | | | | | | |

| 観点 | 評価段階 | A | B | C | D |
|---------------|------------------------------------|--|---|---|---|
| | 評価項目 | | | | |
| 知識及び技能 | 技術テスト 技術テストの評価項目については単元ごとに設定する。 | 80%以上の評価 | 65%以上の評価 | 50%以上の評価 | 50%以下の評価 |
| | 技術確認再テスト | 他の生徒と教え合うなど、工夫して練習を行い、再テストに臨んだ。その結果、80点以上取得した。 | 工夫して練習を行い、再テストに臨んだ。その結果、80点未満であった。 | 再テストに向けて準備をした。 | 何も準備せずに再テストに臨んだ。 |
| | 競技特性やルールの理解確認テスト | 試合におけるルールや、運動の技術の名称や行い方について80%以上理解している。 | 試合におけるルールや、運動の技術の名称や行い方について65%以上理解している。 | 試合におけるルールや、運動の技術の名称や行い方について50%以上理解している。 | 試合におけるルールや、運動の技術の名称や行い方について理解していない。(理解度50%以下) |
| 思考力・判断力・表現力等 | 練習の行い方 | 自己の課題を分析し、適切な運動の行い方や練習方法を選択している。 | 適切な運動の行い方や、練習方法を選択している。 | 運動の行い方や練習方法を選択しているが、適切でない。 | 運動の行い方や練習方法について、選択しようとしていない。 |
| | 安全に対する理解 | 危険な行為を予測し、学習した安全上の留意点を練習場面で実践している。 | 学習した安全上の留意点を練習場面で実践している。 | 学習した安全上の留意点を練習場面で実践しているものの、適切ではない。 | 学習した安全上の留意点を練習場面で実践しない。危険な行為を行う。 |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 学習態度 | 授業において他の生徒との協同の中心となり、全体の理解を深める役割を担う | 授業において他の生徒と協同し、意欲的に理解し合う | 授業において他の生徒と協同し、意欲的に理解し合おうとする | 授業において他の生徒と協同し、意欲的に理解し合おうとしない |
| | 授業中 | 各活動に積極的に参加し、分からないところがあれば質問、または調べたりしながら理解につなげようとしている。 | 授業中の各活動に参加し、理解しようとしている。 | 授業中の各活動への取り組み方が物足りない。理解しようという姿勢が乏しい。 | 授業中の各活動に全く取り組んでいない。 |